

支援センターだより

〒780-0972 高知市中万々78番地
高知県立高知ろう学校 相談支援部
電話 088-823-1640 FAX088-823-1752

平成30年度
第3号



今年の秋は、雨が多いように感じます。お天気の日も気持ちの良い風は吹いてきますが、まだまだ蒸し暑い日が続きます。補聴器は雨や湿気などの水分に弱いので、濡れてしまったときはすぐにハンカチなどで水分を拭き取るようにしてください。替えの汗カバーも準備しておくといいですね。

教員研修について

「聞こえにくい子どもたちの日本語力を高めコミュニケーションを

高める効果的な指導について」

7月27日（金）筑波大学 左藤敦子先生

「聴覚障害教育に求められるもの」

8月27日（月）藤女子大学 原田公人先生

「聴覚障害児の言語発達と言語指導—手話の活用を中心に—」

9月13日（木）愛知教育大学 小田侯朗先生

本校で、上記の演題で先生方にご講演いただきました。7月27日は教育センター共催講座として開催され、小学校、中学校の難聴学級の担任の先生方、高等学校の先生、療育福祉センターの保育士の方々も参加されました。校内の教員も特別支援学校教諭免許状取得や、聴覚障害教育の専門性を高めるため、認定講習やオーディオロジーの研修会等に参加し学習しています。9月21日（金）に開催された平成30年度特別支援学校教育課程研究集会（聴覚障害部門）には、中学校の難聴学級の担任の先生が授業見学と本校の研究発表に参加されました。聴覚障害教育について共に学び、専門性について考え高め合えるよい機会になると思いますので、次年度も、公開講座や研修などへぜひご参加ください。



サマースクール

幼稚園部

幼児11名と兄弟児2名と、にぎやかに活動しました。お名前呼びでは、友達に刺激を受けて、前に出てお返事ができた子もたくさんいました。風鈴の制作活動にも楽しく取り組み、シールを貼ったり、折り紙をつけたりして素敵な作品ができました。

小学部

小学生5名と兄弟児の幼児1名が参加しました。うちわを使ったゲームを楽しんだり、お花紙を使ってうちわの制作を行いました。お花紙を切り抜き、車やカブトムシ、貝がらなど工夫をしてうちわに貼り付け、楽しいうちわができていました。

学習会

6年前に高等部普通科を卒業した方にご自身の体験をもとに講演をいただきました。参加者からは小学校から本校の中学部へ進学したときの状況やご自身の考えなど参考になったとの感想をいただきました。また、講師と保護者のみで座談会をもちきこえにくい障害について話せる機会となりました。



補聴器の電池 予備の電池は準備していますか？学校に置いている人もいます。カバンにもいつも入れていると突然切れたときには安心です。

運動会のお知らせ

10月27日（土）9：30より、本校で運動会が開催されます。雨天決行です。例年、卒業生たちも多く来校してくれます。興味のある方はぜひ、ご来校下さい。